

【月刊HMレポート：Vol.251】 2022年8月号

【成果を出す組織を作るマネジメント】シリーズ

このレポートは経営者および経営幹部の皆様のために作成されています！



叱咤激励から“アイデア”による牽引へ

管理者層に求められる現代的マネジメント

◆◆◆ 企業現場も保育現場も悩みは同じだった?! ◆◆◆

◆本レポートの内容◆

- | | |
|--------------------------|---------|
| 【1】個々が頑張っても“まとめ役”不在では不効率 | …… 17 頁 |
| 【2】叱られて反省しても適切な行動は起こせない？ | …… 18 頁 |
| 【3】従来の当たり前が通用しなくなった時の対処法 | …… 19 頁 |
| 【4】アイデア探しのミーティングでの不思議な光景 | …… 20 頁 |
| 【5】監視的存在からアイデアで牽引できる助言者へ | …… 21 頁 |

たとえば、個々人が忙しく頑張っても、組織としての成果が生まれるとは限りません。特に、各分野で“伝統的な活動手法”が次々に暗礁に乗り上げるかのような今日では、従来路線上で頑張るのではなく、頑張り方の“新たな工夫”が求められていると言われることも少なくないのです。

では、どんな“工夫”が必要なのでしょう。ある会社の事例を見ると、その工夫は、必ずしも“非常に高度”なものだけではなさそうなのです。本レポートで、工夫の一例となりそうな事例の起点と経緯を捉えます。



SPC 労務管理センター jinjiken 人事労務管理研究所

〒460-0015 名古屋市中区大井町 2-11 (同所併設)

Mail : info@jinjiken.co.jp

- ◎ SPC 労務管理センター TEL : 052-331-0844 FAX : 052-321-1108
◎ jinjiken 人事労務管理研究所 TEL : 052-331-0845 FAX : 052-321-1125

SRヒューマン・マネジメント研究会

私どもでは、人材や組織管理に関わる業務を通じて、広く皆様方のマネジメントをご支援いたしております。そうした活動から得た様々な考え方を、当事者の皆様にご了解を頂いた上で、事例としてご提供しています。